

日本木材学会 地域木材産業研究会、木材強度・木質構造研究会合同シンポジウム

「森林と都市を結ぶこれからの木材強度学」

ー木材強度データの蓄積・解析は、森林と都市との距離を
どのように変え、今後どう変えられるか！ー

公共建築物等における木材利用推進に関する法律が施行され、地域材を用いた中大規模木造建築物の事例が増えています。地域材利用を支えているものの一つに、持続的な蓄積・解析が行われ、それぞれの地域で活用されている木材強度データがあります。

本シンポジウムでは、長きにわたり木材利用現場に近い立場から木材強度学に携わってこられた先生をお招きし、木材強度データの蓄積・解析によって変わったこと、或いは今後の地域材利用における強度データの役割、今後の展開等について俯瞰的にご講演頂きます。

<研究会シンポジウム>

主催：日本木材学会 地域木材産業研究会、同 木材強度・木質構造研究会

協賛：全国 LVL 協会、秋田グルーラム株式会社

日時：平成 25 年 10 月 30 日(水) 15:00~17:00

会場：新木場タワー 1 階ホール（東京都江東区新木場 1-7-22）

（JR 京葉線、東京メトロ有楽町線、東京りんかい高速鉄道「新木場」駅徒歩 7 分）

参加費：2,000 円（一般）、500 円（学生）

講演者：飯島泰男氏（秋田県立大学木材高度加工研究所 所長）

<討論会>

日時：平成 25 年 10 月 30 日(水) 17:30~19:30

場所：しんきば 季膳房（東京都江東区新木場 1-18 新木場センタービル 1F）

参加費：3,000 円

<参加申込>

申込方法：参加希望の方は、シンポジウムおよび討論会の出欠と共に、お名前、ご連絡先（E-mail アドレス）を明記の上、下記までご連絡下さい。

申込先：町田初男（群馬県林業試験場木材係）

E-mail アドレス：machi-hat@pref.gunma.lg.jp

申込期限：平成 25 年 10 月 21 日(月)